



プラスワン まちに+1を生み出すアイデアを実践しよう！
ウォーカブルKONGO

社会実験を 実践する 推進チームとは？

金剛駅周辺のウォーカブルな空間の実現に向け、**自らが主体**となった**チャレンジを行うチーム**です(メンバー:市民、関係団体、事業者等)。10月の社会実験に向けた企画、準備を行い、社会実験当日にウォーカブルな空間づくりに向け**たチャレンジ**を実践します。

ウォーカブルKONGO
令和6年度
社会実験のテーマ

プレイスメイキングを実践して、10年後の ウォーカブルな金剛駅周辺をみんなで体感しよう！

場所:金剛駅周辺エリア

プレイスメイキング(PLACE MAKING):居場所をつくるということです。利用者がそこにいる様々な理由(10以上)を持っているときに場所が活性化するという考え方に基づいた手法です。

推進チームミーティングの流れ

令和6年6月以降月1回程度、講座・WS形式のミーティングを行います。

第1回 6/9

- ◆メンバーの顔合せ、自己紹介
- ◆「ウォーカブルKONGO」、社会実験の説明
- ◆現地を確認後、何ができそうかアイデア出しを行います

第2回 7/7

企画のタネを育てよう

- ◆場の使いこなしのプロによる企画づくり講座
- ◆社会実験に向け各自企画づくりを行います



講師: 笹尾 和宏(ささお かずひろ)さん
水辺のまち再生プロジェクト事務局

自らも日々実践しつつ、他団体に対して公共空間の場所でのイベント実施をサポート。「気持ち良い・楽しい」と思うことをやってみるのがモットー。著書に『あたらしい「路上」のつくり方:実践者に聞く屋外公共空間の活用ノウハウ』(DU BOOKS、共著)、『PUBLIC HACK: 私的に自由にまちを使う』(学芸出版社)。認定SHIKAKIST、博士(経営科学)。

第3回 8/4

企画に磨きをかけよう

- ◆場のデザインのプロによる企画づくり講座
- ◆第2回目に考えた企画のブラッシュアップと空間づくりについて考えます



講師: 今村 謙人(いまむら けんと)さん
カモメ・ラボ代表、
合同会社ルツボ代表社員

「実験を通して新しい日常をつくる」ことをテーマに、まちなかでの屋台営業や屋台づくりのほか、場づくり、まちづくりにおいて社会実験などのプロジェクトやイベント企画など幅広く手掛ける。新たに「屋台の学校」をスタート。編著『日本のまちで屋台が踊る』刊行。

第4回 9/14

伝わる! 広報を学ぼう

- ◆マーケティングのプロによる情報発信講座
- ◆企画、準備状況の確認や広報、情報発信方法について考えます



講師: 西垣内 渉(にしがうち わたる)さん
西尾レントオール(株)広報宣伝室長兼
事業企画担当部長

2005年東京大学文学部卒業後、読売テレビ放送機に入社、番組制作や編成戦略におけるマーケティング・データ分析業務を担当。2017年四條畷市役所に入庁、マーケティング監として市長直轄でシティプロモーションや官民連携、コロナ対応等に従事。2020年に西尾レントオール入社、社長直轄での事業企画担当を経て2022年から現職兼務。著書に「公務員のための-SNS・動画・ホームページ-新しい広報の教科書」など。

ウォーカブルKONGO
社会実験
10月頃

- ◆皆さんが考えた企画を実践し、ウォーカブルな空間を体感します！

社会実験のイメージ



春日表参道「SUN DAYS PARK」出典:公式X

第5回 11/2

- ◆社会実験のふりかえり、成果と課題の共有

第6回 1/18

- ◆ウォーカブルビジョン案、次年度の取組に向けた意見交換

ウォーカブルKONGO

金剛駅周辺での楽しい時間や、お気に入りの場所、人とのつながりなど、「+1」が生まれる居心地が良く、人中心の空間づくりを進める取組です。社会実験と一緒に作る仲間も随時募集中！

月1回程度のミーティングは
全て参加できなくてもOK！

関心のある方の
単発参加も歓迎です！



詳しくは
富田林市
HPまで！

※日程は変更となる可能性もあります